

「タブドリ Live!」が最優秀賞受賞!

～第21回 日本 e-Learning 大賞授賞式に行ってきました!～

#授賞式 #日本 eLearning 大賞 #タブドリ Live



大賞を受賞した教育システム開発部 嶋田さん(右)と日野さん(左)

東京書籍の Live 型デジタルドリル教材「タブドリ Live!」が、第21回 日本 e-Learning 大賞(最優秀賞)を受賞し、11月5日に東京の御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンターにおいて授賞式が行われました。

日本 e-Learning 大賞は、e ラーニングを活用したコンテンツ・サービス・ソリューションの中から特に優れたものを顕彰する賞です。当社からは開発を担当した教育システム開発部の嶋田さん、日野さんが出席。日本オンライン教育産業協会代表理事会長の岸田徹様から賞状が授与されました。

～Live 型デジタルドリル教材「タブドリ Live!」とは?～

「タブドリ Live!」は、小中学校向けの学校向け専用の教材。児童・生徒が学習意欲を維持しながら楽しく学べるデジタルドリル教材で、学びをサポートする仕組みを多く設けていることが特徴です。また、先生にとっても児童・生徒の学習や生活環境を見守ることができるので、きめ細やかな指導をすることが可能になります。さらに、以下のような特徴もあります。

<児童・生徒>

取り組みに応じてポイントを獲得し、自身のタペット（アバター）をカスタマイズできたり、メダルやトロフィーなどのプライズを集めたりできるなど、学習の成果を楽しく形として残せる。全国の「タブドリ Live!」ユーザーとゆるくつながることで、みんなの姿やがんばりを感じることができる。

<先生>

直近1週間におけるクラス全員の状況を一覧で確認できる。また、先生は児童・生徒に課題を配信でき、児童・生徒はコメントやスタンプを入れて先生に提出できるので、双方向のコミュニケーションが期待できるなど、児童・生徒の状況を見取るさまざまな仕組みを搭載している。

「Live!感」や「モチベーション維持」など、他にはないコンセプトが評価され、現在は全国の小中学生約60万人にお使いいただいています。



(左) 岸田会長より賞状の授与 (右) 「タブドリ Live!」のメニュー画面

～応募総数 91 点の中から大賞に!～

21回目となる日本 e-Learning 大賞は、91点の応募があり、「タブドリ Live!」の他には、AI を活用した学習支援ソフトや、DX 化を推進する商品やプラットフォームなどが各賞を受賞されました。講評を述べられた日本 e-Learning 大賞最終審査副委員長の下山博志様によると、応募作品の内容は学習者のスタイル、ニーズやモチベーションが変わってきていることもあり、審査が難しくなっているそうで、その中でもユーザーに対するコンセプトが明確なものが受賞しているとのことでした。



嶋田さんが受賞の喜びや商品の特徴、今後について語りました。

～今後も商品力向上に取り組んでいきたい～

教育システム開発部の嶋田さんは、授賞式後のセッションで「子どもたちのつまずきはさまざま。生成AIなどの新しい技術も取り入れながら、子どもや先生をより一層サポートする仕組みを、今後も考えていきたいと思います。」と語り、さらなる商品改善に意欲的。東京書籍は、今後も学習者や先生方のニーズに合った商品やサービス展開を進めていきます。今後の「タブドリ Live!」にもご期待ください！

【「タブドリ Live!」】 <https://tabdri.jp/service/>